



ニュースリリース 平成 24年 12月 26日

市税等の「公金収納情報データ化サービス」の開始について

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、地方公共団体における公金収納事務の効率化を支援するため、新たに茨城県結城市に対して、市税等の「公金収納情報データ化サービス」を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、金融機関等の窓口で収納された納付済通知書等を電子データ化し提供するもので、納付状況などについてスピーディな検索が可能となります。

当行は、今後とも、地域金融機関として地方公共団体と連携を図るとともに、質の高いサービスの提供に努めてまいります。

記

1. 取り扱い開始日

平成 25 年 1 月 4 日

2. 新たに対象となる地方公共団体

結城市

3. サービスの概要

○納付済通知書の電子データ化（OCR 読取り処理・データ入力処理）および消込み用

データ※の作成 ※地方公共団体にて市税等の請求データと納付済データの突合に使用するもの。

○納付済通知書のイメージ（画像）データおよび検索システムの提供

○納付者が納付した日付（納付日）の明細データへのセット

4. 取り扱い費目

固定資産税、市・県民税、国民健康保険税、軽自動車税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

以上